

# 県政レポート

# ほんまに やなやかん!

VOL.13



HP



YouTube

# Go! Go! 白井 ゆきのり



## 2月12日『県政報告会』を開催しました。

コロナの影響もあり久しぶりの開催となりましたが、多くの皆さんにご出席いただき、県議会での活動と成果について報告をさせて頂きました。

また、ゲスト講師の参議院厚生労働委員長の山田宏先生からは「歴史的転換期にわが国はどう臨むか」というテーマで、世界の情勢が大きく変わろうとしている中で私たちの進むべき方向性を示して頂きました。



ゲスト講師の参議院厚生労働委員長の山田 宏先生と

### 決起集会のお知らせ

テーマ 「地域の声で新たな日本へ」  
**3月25日(土) 14:00 ~ 15:00**  
 クサツエストピアホテル JR草津駅より徒歩3分  
 TEL: 077-566-3333

弁士: 武村 展英 衆議院議員  
 弁士: 小鍵 隆史 参議院議員  
 ビデオメッセージ: 西村 康稔 経済産業大臣  
 定員: 500人

### 交通渋滞の解消に向けて

草津市周辺の道路は通勤時間帯の国道交差点やJR駅周辺、土日のショッピングセンター周辺など、交通渋滞が激しく市民の生活に悪影響を及ぼしています。

国道や県道の改良は進んできているものの、それ以上に交通量が増えて慢性的な渋滞を引き起こしているのが現状です。

#### 経済損失は 12 兆円

国土交通省によると、全国で年間に発生する渋滞損失は約 38.1 億時間。1人あたり年間 30 時間の時間損失となり、経済損失は12兆円ともいわれています。交通渋滞は私たちの経済活動にも影響が大きいのです。

#### 滋賀県の道路整備率は

<b>直轄国道</b>	改良率 100% 整備率 37.4% (全国順位 41位)
<b>補助国道</b>	改良率 91% 整備率 67.1% (全国順位 35位)
<b>県道</b>	改良率 67.4% 整備率 52% (全国順位 33位)

国道8号バイパスは令和6年に開通する予定で、かなりの効果が期待できます。新名神高速道路(大津~城陽間)の工事も2024年度の開通を目指して大規模な工事が進んでいます。

さらに山手幹線は令和6年度に開通する予定ですが、大津市への交通集約が懸念されます。現在「国道1号線バイパス」ということで、京都までの延伸工事の事業化が待たれますが、滋賀県南部の交通需要に対応するために、山手幹線から湖南幹線までの「計画道路・平野南笠線」の東西軸の事業化が不可欠となっています。

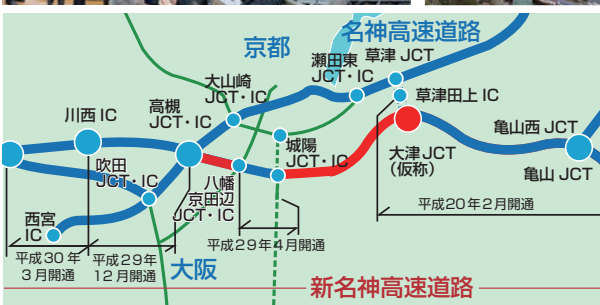
### 「計画道路平野南笠線」の事業化が決定!

滋賀県における道路整備の基本方針である「滋賀県道路整備マスタープラン」に基づき、将来10年間(2023年度~2032年度)の具体的な道路整備計画となる「滋賀県道路整備アクションプログラム2023」に「計画道路平野南笠線」を事業化路線として位置づけて頂きました。その上で令和5年度の当初予算で調査設計費が認められました。



### 土木交通・警察・企業常任委員会

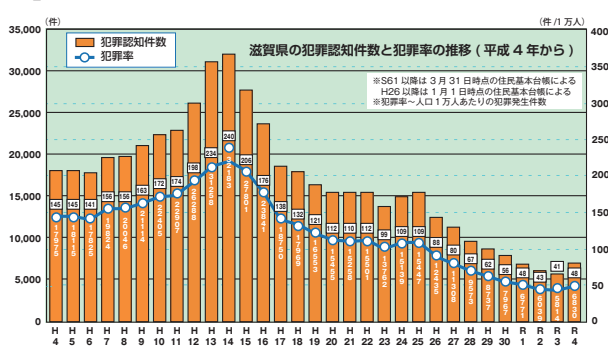
令和5年2月8日 行政調査で「新名神高速道路」の工事現場を視察、まずスケールの大きさに驚きました。大津JCT(仮称)~城陽JCT・IC間は2024年度に暫定4車線開通に向けて、急ピッチで工事が進んでいます。



### 安全で安心して暮らせる街づくり

昨年公表された、「県政モニターアンケート」によると、  
●滋賀県内において、1年間でおおよそ何件犯罪が発生しているか知っていましたか?という問いに対し、「知らなかった」92.3%、「知っていた」7.7%でした。  
●日常生活において、何らかの犯罪の被害に遭うのではないかと不安を感じますか?という問いに対して、「いつも不安を感じる」9.9%、「時々不安を感じる」57.9%と、合わせると68.8%で、実に県民の約7割が、不安を感じています。

実は犯罪認知件数のピークは平成14年の32,183件だったのですが、比べると令和4年は6,830件と、78.8%も減っているのです。安全にはなってきたが「安心」が出来ないというのが現実のようです。



### 警察官 20 人の増員が決まりました

年々巧妙化する特殊詐欺やサイバー犯罪への対応と、2025年に迎える国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の警備強化のため、条例を改正して警察官の増員をします。これは市町からの要望が高かったところですが、少しでも県民の「安全・安心」につながると思います。

### 想定を超える大きな雨に備えて

気候変動の影響もあり、近年局地的に強い雨が降ったり、勢力の強い台風が直撃する恐れがあります。大きな川の流れを良くしておくことは、中小の河川の氾濫を防ぐために不可欠です。



### びわ湖学園の視察 2月17日

びわこ学園の創設者、糸賀一雄先生は「この子らを世の光に」と提唱しました。びわこ学園は障害の重い人たちが市民として生きる社会を目指しています。

口分田先生の案内で、大杉滋賀県副知事と共に施設の見学をさせて頂きました。



### 少年野球のグラウンドにフェンス

草津市学童軟式野球連盟でよく使う「志那浜グラウンド」にフェンスを張ってもらいました。

最近の小学生は体格もよく、また監督やコーチの熱心な指導のおかげで技術も高くなってきています。さらにバットの性能もよくなっているので、レフト方向に打球が飛ばず、湖岸道路に飛び出すのではないかといつもヒヤヒヤしていたそうです。

これで子どもたちも、のびのびと野球ができます。



# このまちに生まれ、 心から「良かった!」と思える 滋賀・草津を一緒に!

## 白井ゆきのり

### ■プロフィール

- ・昭和37年8月  
草津市志那町に生まれる
- ・常盤小学校・松原中学校卒業
- ・県立守山高等学校卒業
- ・京都産業大学経営学部卒業
- ・日本政策学校卒業(第9期生)
- ・滋賀県議会議員



### スポーツで、 まちを元気に!健康に!

2025年開催「国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会」の会場として、草津駅西口から徒歩10分の場所に、**全国屈指の「市立プール」**の建設工事が進んでいます。大会後も地元から優れたアスリートが輩出できるよう盛り上げていきたいと思えます。県民の皆様との健康づくりに役立つ、スポーツに親しめる環境や施設の整備を進めていきます。



### CO<sub>2</sub>ネットゼロ。 脱炭素の未来へ!

2050年の「**カーボンニュートラル**」に向けて、草津市もゼロカーボンシティ実現に向けての取り組みを加速するよう提言しています。このカーボンニュートラルへの挑戦が、産業構造や経済社会の変革をもたらし、大きなビジネスチャンスをもたらすと考えます。そして、私たちのライフスタイルの転換など、未来へ向かう私たちへの重要な取り組みを行います。



### 安全に安心して 暮らせる地域をつくる!

道路網の整備については、災害が起こったときに、救助はもとより物資輸送と円滑な復旧活動の基盤となる重要な整備と考えています。琵琶湖の東西を結ぶ道路の需要と、通行量のバランスの取れた整備を進めなければなりません。「滋賀県総合交通ネットワーク構想」にある、琵琶湖を東西に結ぶ「**南湖横断軸(第3大橋)**」の検討を要望しています。



### 滋賀・草津、 経済の活性化を!

公園の魅力高め、都市の緑化に関する知識の普及を図り、さらに緑豊かな潤いのある都市づくりを進めるため、「**全国都市緑化フェア**」の地元開催を目指し、全国からの誘客に取り組みます。

農業・水産業の活性化については、6次産業化や製品のブランド力向上の取り組み等に対する支援や、専門家の知見を生かした生産性の向上、所得の向上を目指します。



### ICT技術で医療 体制の充実を!

ICT技術は、医療の分野・介護にかかわる分野で、患者さまの診療情報・介護情報・療養情報を共有し、切れ目のない質の高い医療・介護サービスを受けられる仕組みづくりに役立ちます。また、様々な情報の蓄積は、それらを分析・評価することで、研究や医療の発展・推進を図ることができます。全国に先駆けて、「**先進的なモデル**」づくりに挑戦していきます。



### 子どもは まち一番の宝物!

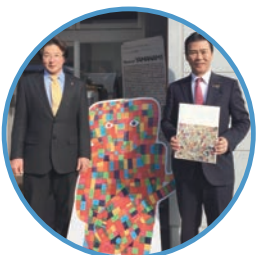
子どもを安心して産み、育てる喜びが実感できる、「**子育て支援**」が十分に行き届いたまちづくりを目指します。地域との関わりを大切にしながら、様々な困難を有する子ども・若者に対して、本人だけでなくその家族も含め、必要とする支援が受けられるような取り組みを進めます。このまちに生まれ・育ち・学び・働いて、心から良かったと思える地域社会を目指します。



### みんなにやさしい 共生社会へ!

「**誰一人取り残さない**」人権が尊重される豊かな社会の実現を目指すことは、人権問題を解決する上で、最も重要な理念であると考えています。

人権意識は社会の変化に大きく起因するところもあります。多様性を尊重する共生社会づくりを進めるために、ユニバーサルデザイン、ダイバーシティの視点に立ったまちづくりが大切です。



### シニアの皆様の 暮らしの充実!

よりよい地域づくりのためにがんばってこられたシニア世代の皆様へ、あらためて感謝と敬意を表します。シニアの皆様の生きがいと健康増進に資するような施策を進めます。また、人生100年時代に向けた医療・福祉の充実や生きがいづくりは、これからの地域社会に大切な視点と捉えています。

「**生涯現役**」をモットーに、いつまでも元気で活躍し続けられる社会をつくりたいです。



**自民党 創りましょう! 夢や希望にあふれる滋賀・草津を**

この紙面に関するお問合せは、  
白井ゆきのり後援会まで

白井ゆきのり後援会事務所

〒525-0034 滋賀県草津市草津3丁目13番7号 TEL:077-568-5017 fax:077-568-5033